

大阪急性期・総合医療センター 日本マイクロソフト株式会社 一般社団法人ソフトウェア協会 共同主催
医療機関における情報セキュリティ強化とDX推進に係る連携・協力に関する協定事業

医療情報サイバーセキュリティシンポジウム

サイバー攻撃から患者と病院を守るために

2022年10月、大阪急性期・総合医療センターは大規模なランサムウェア攻撃を受け、医療提供体制と情報システムに甚大な影響を受けました。2か月に及ぶ復旧対応の中で得られた教訓と実践知をもとに、医療機関が直面するサイバーリスクとその備えについて、現場の当事者が語ります。最新情報はQRへ



お問合せもコチラへ

PROGRAM (予定)

1 10:00▶12:00 病院経営者・医療従事者対象
病院経営とIT-BCP
開会挨拶
基調講演 | サイバー攻撃と病院経営
システム災害対応と医療継続のIT-BCP
システム障害における看護管理の実際

2 13:00▶14:20 病院情報システム担当対象
病院医療情報システムにおける課題
パネルディスカッション
岡山県精神科医療センター 課長 森川 公彦 (paneler)
徳島県つるぎ町立半田病院 システム管理課 課長 山本 高也 (paneler)
大阪急性期・総合医療センター 情報企画室リーダー 上野山 亮 (paneler)
日本経済新聞社 編集委員 須藤 龍也 (moderator)

3 14:30▶15:50 病院情報システム担当対象
病院医療情報システムの安全確保①
大阪急性期・総合医療センターにおける
サイバー防御の取り組み
ランサムウェアチェックシートの活用

4 16:00▶16:50 全医療従事者対象
病院医療情報システムの安全確保②
特別講演 | 岡山県精神科医療センターにおける
医療情報安全の取り組み
閉会挨拶

12.25 2025 THU

10:00 ▶ 17:00

大阪急性期・総合医療センター 本館 3 階講堂

会場+web
hybrid 配信



12.19 締切

参加無料

医療機関の
サイバー対策
出版記念
(株)メディカ出版

